

事務事業マネジメントシート(平成29年度実績と平成30年度計画)

平成30年 7月10日更新

事務事業名	国土利用計画法に基づく土地利用規制等事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	5	都市基盤の健康		所属部	都市建設部	課長名 高島圭二
	施策	23	計画的な土地利用の推進		所属課	都市計画課	担当者名 綾部朝子
	施策の柱	65	計画的な市街地の形成		所属班	都市計画班	(内線) 5263
予算科目	会計一般	款 8	項 4	目 1	事業連番 11529	根拠法令 国土利用計画法	成果優先度評価結果 : ① コスト削減優先度評価結果 : ⑥
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 29年度で終了 <input type="checkbox"/> 29年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)	

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	国土利用計画法に基づき、合志市の一定以上の規模の土地売買について把握し、県へ報告する。また、過去の土地売買に関して、届出どおり適切に利用されているかを調査し報告する。国土利用計画法(昭和49年)に基づき適正な土地利用を推進するための各種業務が開始された。
【業務の流れ】	国土法に基づく大規模土地取引の報告事務(市街区区域2、000㎡以上、調整区域5、000㎡以上)、農地の転用に関する実体についての調査事務、未利用地の使用状況に関する調査事務、市内の土地利用の現況に関する調査(市町村営住宅等の面積の把握)
【主な予算費目】	需要費、役務費
【意見や要望】	特になし。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 29年度実績(29年度に行った主な活動)(DO)	30年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
土地売買等届出事務、未利用地・遊休地・農地転用地の利用状況調査に係る事務を遂行し、消耗品費等を支出した。※届出件数: 9件 県土地利用基本計画に関する意見調整 地価公示に係る調査協力 土地基本法や国土利用計画法に関する啓発活動	土地売買等届出事務、未利用地・遊休地・農地転用地の利用状況調査
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
→ ア: 土地売買等届出書提出数	件 届出件数が前年度実績と同程度で推移すると見込んだことによる需用費、役務費の減
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
合志市内の土地の取引	(単位) ア: 未利用地、遊休地の利用状況数
	件
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
国土利用計画法に基づき適正な取引がなされている。届出どおりの土地利用がなされている。	(単位) ア: 土地売買等届出書違反事例数
	件
	イ: 届出どおり適正な土地利用がなされなかった件数
	件
*③成果指標設定の理由と30年度目標値設定の根拠	
適正な取引がなされているかを図るため。	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度	
0	

(2) 各指標・総事業費の推移	単位	27年度	28年度	29年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
① 活動指標	ア 件	14	26	26	9	9	9	9	9
	イ 件								
② 対象指標	ア 件	0	0	0	0	0	0	0	0
	イ 件								
③ 成果指標	ア 件	0	0	0	0	0	0	0	0
	イ 件	0	0	0	0	0	0	0	0
投資入費量	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円	91	96	47	57	61		
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
	一般財源	千円	1	1	3	3	2		
	(A) 事業費計	千円	92	97	50	60	63	0	0
	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0
	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
	正規職員従事人数	人	4	4	2	0	2	0	0
延べ業務時間	時間	22	22	0	0	0	0	0	
(B) 人件費計	千円	81	0	0	0	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	173	97	50	60	63	0	0	

事務事業名	国土利用計画法に基づく土地利用規制等事業	所属部	都市建設部	所属課	都市計画課
-------	----------------------	-----	-------	-----	-------

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は29年度の事後評価、ただし複数年度事業は29年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①29年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 土地売買等届出事務、遊休地の確認等を行う。
	②30年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 都市計画課、農政課及び農業委員会などの関係部署に協力依頼し、周知徹底を行い違反事例を減らす。
有効性評価	③成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 土地売買等届出事務について、まだ周知が十分でなく無届等の違反事例が発生している。周知徹底を行い違反事例を減らす。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似の業務はない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 県から交付された必要経費の範囲内で業務を行っており、削減余地はない。
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 最小限の人数で、効率的な事務を行っており、削減余地はない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 合志市の全ての該当する土地取引を対象にしており、公平である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 法定受託事務であるため移行できない。

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

なし。

## 4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持																				
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																					